

# 日本歯科技工学会

7th INTERNATIONAL CONGRESS OF DENTAL TECHNOLOGY

第7回国際歯科技工学術大会

第46回日本歯科技工学会学術大会

プログラム \* 講演抄録

第45巻 特別号

\* 令和7年1月25日<土>, 26日<日>

\* 千里ライフサイエンスセンター

Vol. 45 Special Issue 2024



日本歯科技工学会

URL <http://www2.big.or.jp/~nadt/>

一般社団法人 日本歯科技工学会

**第7回国際歯科技工学術大会**  
**7th International Congress of Dental Technology**

**第46回日本歯科技工学会学術大会**  
**The 46th Annual Scientific Meeting,**  
**Japanese Academy of Dental Technology**

**大会テーマ**

**Sending out the World! Fusion of Analog and Digital Technologies**

世界に発信! アナログとデジタル技工の融合

会 期：2025年1月25日（土），26日（日）

会 場：千里ライフサイエンスセンター  
〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

大 会 長：末瀬一彦  
大阪歯科大学客員教授

準備委員長：町 博之  
大阪大学歯学部附属歯科技工士学校

実行委員長：畠中利英  
奈良県立医科大学附属病院口腔外科技工室

準備委員会

（一社）大阪府歯科技工士会

〒558-0014 大阪市住吉区我孫子 5-14-7

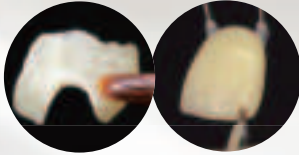
# 満足のいく仕上がりをもっと手軽に



レジン用表面滑沢キャラクタライズ材

## Nu:le Coat

ヌールコート



■手間がかからず簡単艶出し  
■研磨中の粉失やチッピングの心配もありません■



塗布後

塗布前

KZR-CAD デンチャーPC (A2) で作製した  
デンチャーの歯肉部をキャラクタライズ



### ラインアップ・セット内容一覧

タイプ	ジェル		リキッド															
カラー	クリアー	ホワイト	グレー	ブラウン	イエロー	オレンジ	ブルー	レッド	ピンク	ブラック	ガム	ダーク ブラウンHV	Aプラス	Bプラス	Cプラス	Dプラス		
ジェル・リキッドセット	●	●																
シェードプラスセット													●	●	●	●		
フルセット	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

Nu:leコート (ヌールコート) 管理医療機器 歯科表面滑沢硬化材 (高分子系歯冠用着色材料、歯科レジン用接着材料) 認証番号: 303AABZX00051000  
KZR-CAD HR ブロック4 イーバly 管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料 CAD/CAM冠用材料 (IV) 認証番号: 304AKBZX00010000



## ポリカーボネートによる デジタルデンティストリー

歯科切削加工用レジン材料

**KZR-CAD プロビPC**

義歯床用熱可塑性レジン (歯科切削加工用レジン材料)

**KZR-CAD デンチャーPC**

KZR-CAD デンチャーPC × Nu:leコート  
(写真提供: 株式会社 データ・デザイン)



KZR-CAD プロビPC 管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料 認証番号: 303AGBZX00102000  
KZR-CAD デンチャーPC 管理医療機器 義歯床用熱可塑性レジン (歯科切削加工用レジン材料) 認証番号: 304AGBZX00017000

### ラインアップ

シェード	KZR-CAD プロビPC		KZR-CAD デンチャーPC	
	厚み (t)		シェード	厚み (t)
A2	●	20mm	A2	●
			ピンク	
			クリアー	
		25mm	30mm	

製造販売元

**YAMAKIN株式会社**

〒781-5451 高知県香南市香我美町上分字大谷1090-3

テクニカルサポート ☎0120-39-4929 (9:00~17:00) サンキュー ヨクツク

大阪・東京・名古屋・福岡・仙台・高知  
生体科学安全研究室・YAMAKINデジタル研究開発室  
<https://www.yamakin-gold.co.jp>

友だち  
募集中



LINE公式  
アカウント

製品特設  
サイトは  
こちらから

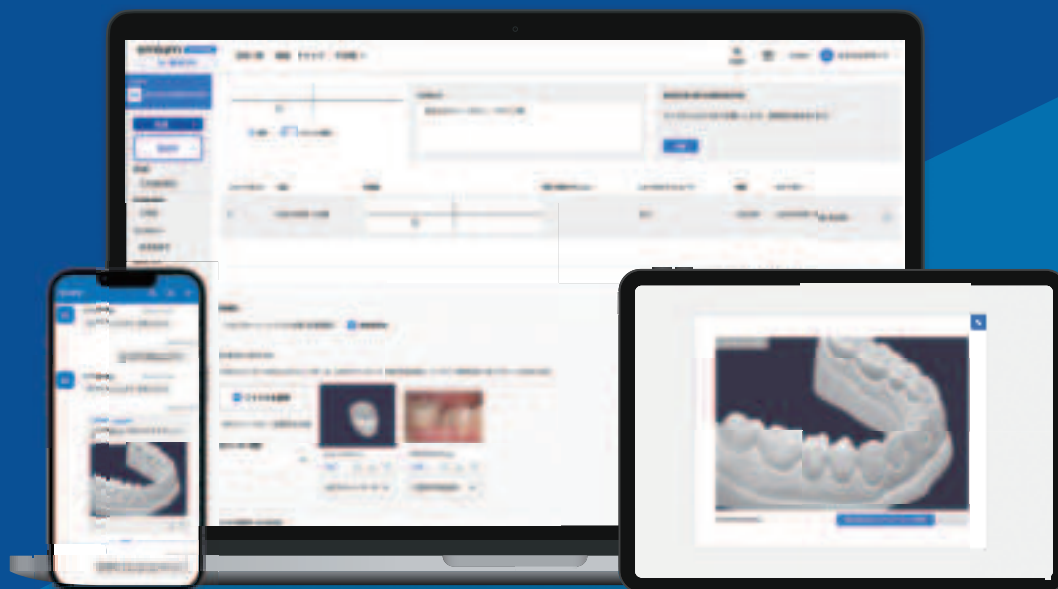


Nu:leコート



プロビPC/  
デンチャーPC

# チームになると、歯科技工はつよくなる ワンチームの歯科技工へ エミウム クラウド技工



電子歯科技工指示書やラボ間取引にも対応。  
帳票発行や工程管理も可能な「歯科技工基幹業務クラウド」



指示書とデータを一元管理  
オンライン受発注機能



スキャンやCT/画像などの  
データ統合管理



安心安全な環境下での  
チャット機能



受注→発送 / 請求を効率化  
受注販売管理



作業の抜け漏れを防ぐ  
工程管理機能

お気軽にお問い合わせください

お問い合わせいただいたお客様には、エミウム クラウド技工の利用料や初期導入費用  
などがお得になる限定特典をご用意しております。



**emium** クラウド技工

エミウム株式会社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1-19-723

☎ 03-6772-8539

平日 9:00~18:00 (弊社の定める特別休業日は除く。土日祝休)

✉ cloud-support@emium.co.jp

🌐 <https://dt-lp.emium.co.jp>

同時5軸制御 歯科用ミリングマシン

# DWX-53D

DGSHAPE



オートツールチェンジャー(ATC)

簡単  
セット  
アップ

ミリングバー  
セット数  
最大 **15**本

高品質な加工と、効率的な生産を実現。

フレーム構造を強化し、

## 上下スライド扉

扉の下の取っ手を上下にスライドし  
扉を開閉 機体から外に出る粉塵を軽減

## アダプターの着脱・ロック

・アダプターの着脱、ロック部分の設計をDWX-52Dから変更  
・片手着脱、片手ロックが可能となるよう該当部分を新設計  
・アダプター取付時のクランプ角度をVPanelから3段階に設定可能

## クリーニングプログラム搭載

ジルコニアディスクの切削後、  
ディスクに付着した粉塵をエアで除去  
■必要エア圧:0.5-1.0MPa  
■流量:66L/min以上

粉塵除去率  
**99%**

~~480~~万円 (税込4,400,000円)

特別価格はお問合せください

販売名:「歯科用CAD/CAMマシン DWX-53D」  
届出番号:22B3X10020000109



AIが1歯約1分で  
クラウンを自動設計。



デモ動画は  
こちら

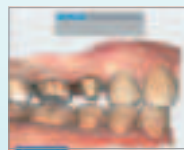


デントバード公式サイト  
dentbird.jp

CADソフト デントバード



口腔内データを  
ドラッグ&ドロップ



マージンラインを  
AIが自動描画



AIがクラウンを  
自動生成

Dentbird 無料アカウントの  
作成はこちら

氏名、メールアドレス、パスワード  
を入力するだけでアカウントの  
作成ができます。

Dentbird



デザインしたクラウンの出力には  
クレジットが必要になります。

4クレジット = **580**円 (税込638円)

※ 1出力に4クレジット消費されます。  
※ 単価は購入数で割られます。

出力用クレジットの  
購入はこちら

CIメールで  
「Dentbird」と  
ご検索ください。



※ Dentbird技工用CADソフトでデザインされたクラウンの出力には歯科技工士の資格が必要です。

3Dプリンター アクュファブセル

# AccuFab-CEL6K

## 高出力で均一な ライトボードシステム

高いプリント精度±35μmを実現。SHINING 3Dが開発した新技術「コリメート・プログラマブル・リソグラフィ」で、均一性の高い光が照射されることで精度の高いプリント結果を実現します。

## オープンマテリアルシステム

SHINING Dentは、スプリント、デンチャー、クラウン&ブリッジ、歯科模型、サージカルガイドなど、幅広い材料を提供しています。用途別に8種類の自社開発レジンを用意しています。SHINING 3Dは大手レジン材メーカーと提携し、自社レジン以外にも柔軟に対応します。

商品コード ~~110~~万円  
302704 (税込1,210,000円)

特別価格はお問合せください

販売名:AccuFab-CEL 3Dプリンター  
届出番号:17B2X10001001897

より速く、簡単、ハイレベルに進化。

# Ciメディカル

全国を訪問!  
デモに伺います  
☎0761-50-2074

営業支援課/  
9:00~18:00  
(定休:土日祝)



販売元 株式会社歯愛メディカル 石川県能美市福島町に152番地  
https://www.ci-medical.com

■石川本社  
営業支援課 ☎0761-50-2074

■ショールーム  
東京・御茶ノ水駅前ショールーム  
☎03-3294-8788  
新大阪駅東口ショールーム  
☎06-6829-6718  
岐阜羽島駅前リアルクリニックSR  
☎058-372-7680

■営業所  
北海道営業所 ☎011-351-4777  
仙台営業所 ☎022-347-4180  
東京営業所 ☎03-3294-8788  
北陸営業所 ☎0761-50-2074  
長野出張所 ☎0761-50-2074  
名古屋営業所 ☎052-508-8702  
大阪営業所 ☎06-6829-6718  
広島営業所 ☎082-258-1655  
福岡営業所 ☎092-292-4188  
鹿児島出張所 ☎099-813-8241

トータルソリューションサイト  
**Ciプロダクト**

大型、小型機器からCAD/CAM  
ソリューションまでご提案

Ciプロダクト



デジタル  
**Ciソリューション**

診療から技工まで集めました  
Ciデジタルソリューション

Ciデジタルソリューション



**Ciプロダクトレビュー**  
Ciで機器を導入した先生方の声

Ciプロダクトレビュー





# What is PEEK?

**PEEK** (ポリエーテルエーテルケトン)

デンタル分野における  
新しい素材です



## 高靱性

PEEKは破折に強く、大きな咬合圧が加わる大臼歯に向いています。従来のCAD/CAM冠よりマージンなど薄くデザインできます。

## 生体適合性

PEEKは人の体内に使用できる安全な素材です。医療では骨の代替品として、また海外では義歯の材料として活用されています。

## 耐薬品性

PEEKはほとんどの酸やアルカリ性に耐性がある素材です。吸水性が低く、汚れや変色が強いです。(吸水量 $5.7\mu\text{g}/\text{mm}^3$ )

PEEK冠は2023年12月1日よりCAD/CAM冠用材料(V)として、大臼歯全般に保険適用されました。

## ポリプラ・エボニック株式会社

東京本社  
〒163-0913  
東京都新宿区西新宿2-3-1  
新宿モリス13F  
TEL.03-5324-6331

大阪営業所  
〒530-0011  
大阪市北区大深町3番1号  
グランフロント大阪 タワーB31階  
TEL.06-7639-6930



# 新しい CAD/CAM冠



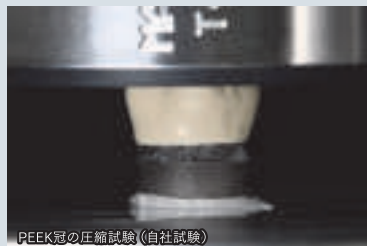
## SHOFU BLOCK PEEK

大白歯  
保険適用

CAD / CAM 冠用材料 (V)

### 高靱性で破折リスクが 低いため薄い設計が可能

高い靱性を有する松風ブロックPEEKは破折リスクが低く、従来のCAD/CAM冠と比較して補綴装置を薄く設計することができます。保険材料として大白歯全般にご利用いただけます。



PEEK冠の圧縮試験 (自社試験)

### PEEKは高靱性

PEEK冠を金属支台歯に装着したモデルに対して圧縮試験を行い、高い靱性を確認しました。

圧縮試験動画  
はこちら



#### 松風ブロック PEEK

5個入…… ¥28,000

【サイズ】1種：サイズ14 【色調】1色：アイボリー

価格は2024年9月現在の標準医院価格(消費税抜き)です。

販売名…………… 松風ブロック PEEK

一般的名称…………… 歯科切削加工用レジン材料

承認・認証・届出番号… 管理医療機器 医療機器認証番号 303AGBZX00083A01

製品の詳細はこちらまで

[www.shofu.co.jp](http://www.shofu.co.jp)

松風

検索



世界の歯科医療に貢献する

## 株式会社 松風

● 本社: 〒605-0983 京都市東山区福福上高松町11 お客様サポート窓口(075)778-5482 受付時間8:30~12:00 12:45~17:00(土日祝除く) [www.shofu.co.jp](http://www.shofu.co.jp)

● 支社: 東京(03)3832-4366 ● 営業所: 札幌(011)232-1114/仙台(022)713-9301/名古屋(052)709-7688/京都(075)757-6968/大阪(06)6330-4182/福岡(092)472-7595

# All<sup>※</sup>-In-One Disc

この1枚で、インレーからロングスパンまで



ノリタケ カタナ<sup>®</sup> ジルコニア

イットリア マルチ レイヤード

**KATANA Zirconia YML** Yttria Multi Layered

(イメージ図)

※ノリタケ カタナ<sup>®</sup> ジルコニア (HTML PLUS、STML、UTML) の適応症例に対応します。



## ノリタケ カタナ<sup>®</sup> ジルコニア

管理医療機器 歯科切削加工用セラミックス 医療機器認証番号:223AFBZX00185000

### YML

色調	直径	厚み
NW、A1、A2、A3、A3.5、A4	φ 98.5mm	14mm
B1、B2、B3、C1、C2、C3、D2、D3		18mm
		22mm



詳しくは  
こちら

●ご使用に際しましては、製品の電子添文等を必ずお読みください。●仕様及び外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので予めご了承ください。

### 製品・各種技術に関するお問い合わせ

クラレノリタケデンタル インフォメーションダイヤル

☎ 0120-330-922

平日 10:00~17:00

ホームページ

www.kuraraynoritake.jp

連絡先 **クラレノリタケデンタル株式会社**

〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目6-4 常盤橋タワー

製造販売元 **クラレノリタケデンタル株式会社**

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

販売元 **株式会社モリタ**

〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL.(06) 6380-2525

〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 TEL.(03) 3834-6161

お客様相談センター: 0800-222-8020 (医療従事者様向窓口)

http://www.dental-plaza.com

### クラレノリタケデンタル公式アプリ



Download on the  
App Store

Google Play  
で手に入れよう

クラレノリタケデンタル

検索

推奨 OS バージョン iOS13.7 以上 / Android9.0 以上



## デジタルとアナログの共生 考える力を育む未来の歯科技工



日本歯科技工学会  
会長 石川功和

歯科技工の分野は、デジタル技術の進歩によって目覚ましい進化を遂げています。3D プリンティングや CAD/CAM 技術、デジタルスキャンなど、新しい技術が次々と登場し、歯科技工士の仕事を大幅に効率化し、精度を高める手助けとなっています。これにより、より快適で高品質な補綴物が提供される環境が整いつつあります。

しかし、この進化のなかで、私たちが忘れてはならないことがあります。それは「考える力」、つまり技術者としての根本的な思考力を育む重要性です。デジタル技術の恩恵を受けつつも、その背景にある原理や技術の細部に対する深い理解、そして「ものを作り上げる」という情熱は、決して機械任せにするべきではありません。アナログの技術、たとえば手作業での修正や調整は、歯科技工士としての洞察力を磨く場であり、考える力を培う絶好の機会でもあります。

デジタル化が進むことで、手作業の必要性が減少していると感じるかもしれませんが、私はむしろ、手作業こそが私たちの「考える力」を発展させ、深めるための原点であると信じています。アナログ技術で培った感覚は、デジタルツールの使用においても重要な役割を果たし、最終的な補綴物のクオリティに直結するからです。デジタルとアナログ、この二つの要素をどのように融合させ、共生させていくかが、今後の歯科技工の未来を左右する大きな鍵になると考えています。

本学術大会では、デジタル技術の最前線に立つ研究者や技術者の皆様から、その知見を学ぶ機会が数多く設けられています。同時に、私たち一人ひとりが「考える力」をどのように育て、日々の仕事に活かしていくかという視点も大切にしています。デジタルとアナログ、それぞれのもつ強みを理解し、互いを補完し合うことで、より豊かな歯科技工の未来を築いていけると確信しております。

最後に、参加者の皆様にとって本大会が実り多い学びと交流の場となり、それぞれの技術がさらに向上する契機となることを心より願っております。ともに考え、ともに創り上げる未来の歯科技工の道を、ここから歩んでいきましょう。

## Coexistence of Digital and Analog: Future Dental Technology That Fosters the Ability to Think

The dental technology field has made dramatic advancements thanks to the rapid progress of digital technology. Constantly emerging technologies, such as 3D printing, CAD/CAM, and digital scanning, greatly help increase the efficiency and accuracy of the tasks performed by dental technicians, enabling us to provide more comfortable and higher-quality dental prostheses.

However, amid this evolution there is something we should not forget: the importance of fostering the “ability to think,” or the fundamental thinking skills required as technicians. While enjoying the benefits of digital technology, we should pursue a deep understanding of the background principles and technological details and a passion for product-making, rather than leaving everything to machines. Analog technology, such as manual correction and adjustment, provides an opportunity to improve your insights as a dental technician and foster the ability to think.

You may feel that the progress of digitalization has eliminated the need for manual tasks, but I believe that manual tasks let us go back to basics and deepen our ability to think. The senses we develop by using analog technology play an important role even when using digital tools, directly affecting the quality of finished prostheses. How we integrate digital and analog technologies and make these two elements coexist will greatly influence the direction of dental technology.

This congress offers many opportunities to learn from researchers and engineers on the front line of digital technology. We also value your perspective on how you foster the ability to think and use it in your daily work. By understanding the strengths of both digital and analog technologies and complementing each other, I am confident that we will create a better future for dental technology.

Lastly, I hope that this conference will be a fruitful opportunity for all the participants to learn and mingle so that they can further improve their technologies. Let’s take a step forward together toward the future of dental technology by thinking and creating together.

President, Japanese Academy of Dental Technology

ISHIKAWA Yoshikazu

## ご挨拶

第7回国際歯科技工学術大会  
第46回日本歯科技工学会学術大会  
大会長 末瀬一彦



このたび、「日本歯科技工学会 第7回国際歯科技工学術大会／第46回日本歯科技工学会学術大会」を大阪で開催させていただきます。2008年に「第4回国際歯科技工学術大会」を大阪国際会議場で開催させていただき、歯科医療関係者が4,000名集い、デジタル技工の推進、普及に注力したことが昨日のように思い起こされます。その後、韓国、台湾で国際学会を開催しましたが、コロナ禍の影響で、日本での開催が延期されていました。あれから時が流れ16年の歳月が経ち、このたび再び関西・大阪で開催することになりました。

16年前とは異なり、医療DX推進の影響もあって、歯科技工においても歯科用CAD/CAMテクノロジーが普及し、世界に冠たる医療保険のなかにもCAD/CAM冠や口腔内スキャナーが搭載されるようになり、もはやデジタル技工は歯科医療において必須のアイテムとなっています。これまで日常臨床で適用されてきた材料のほとんどは、歯科用CAD/CAMテクノロジー仕様のブロックやディスクに置き換わり、さらに新たにCAD/CAM冠用ハイブリッド型コンポジットレジン、ジルコニア、PEEKが開発されてきました。加工技術においても、切削加工だけでなく付加造形加工（3Dプリンター）の技術も向上し、高性能、高精度な補綴装置の製作が可能になってきました。しかし、デジタル機器を用いても最終的な適合性、色調、咬合状態などの調整はアナログ的な技術が必要です。一方では、日本の伝統工芸に代表されるような「匠の技」としてアナログ技能はきわめて優秀で、世界的にも認められています。すべてを手作業で作り上げる総義歯は、まさに芸術的な補綴装置であり、歯科技工士の技能が結集されたオーダーメイドの装置となります。今回の学術大会のテーマは「世界に発信！デジタルとアナログ技工の融合」として、最新のデジタル機器を用いるとともに日本の伝統的な技能を融合させることによって、形態・機能・審美を満足させる最高級の補綴装置を提供できることを世界に発信したいと思います。

折しも令和7年4月から10月には大阪・関西万博が開催されますので、その前哨戦と位置づけ、デジタルやAIがキーワードになっている万博準備状況についても世界に発信できる機会ととらえています。

まだまだ進化し続けるデジタル歯科技工と日本の伝統的なアナログ技工について、新たな局面が発信できるように企画しています。ぜひとも期待していただきたいと思います。

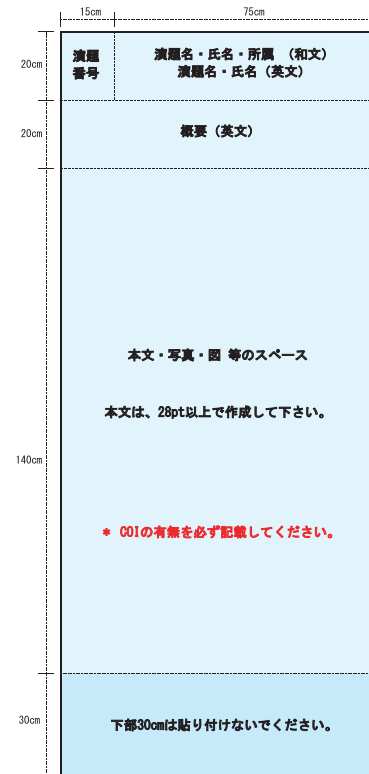
We are pleased to announce that the 7 th International Congress of Dental Technology/The 46 th Annual Scientific Meeting Japanese Academy of Dental Technology will be held in Osaka. It has changed greatly since the conference held in 2008, and due to the influence of the promotion of medical DX, dental CAD/CAM technology has become widespread in dental laboratories, and CAD/CAM crowns and intraoral scanners have become included in Japan's medical insurance, and digital technology has become an indispensable item in dental care. Even with digital equipment, analog technology is required to adjust the final compatibility, color tone, occlusal state, etc. On the other hand, analog skills are extremely excellent as "craftsmanship" as represented by traditional crafts in Japan, and are recognized worldwide. The theme of this year's conference is "Sending out the World: Fusion of Digital and Analog Technologies" and we would like to convey to the world that we can provide the highest quality prosthetic devices that satisfy form, function, and aesthetics by using the latest digital equipment and fusing traditional Japan skills. At the same time, the Kansai-Osaka Expo 2025 will be held from April to October, so we regard it as a prelude to the Expo, and we see it as an opportunity to communicate to the world about the state of preparations for the Expo, for which digital and AI are keywords. We are planning to transmit a new aspect of digital dental technology and traditional analog technology in Japan, which is still evolving. I would like you to look forward to it.

The 7th International Congress of Dental Technology  
The 46th Annual Scientific Meeting, Japanese Academy of Dental Technology  
Congress Chairperson SUESE Kazuhiko

## 発表者へ（発表形式）

### ポスター発表

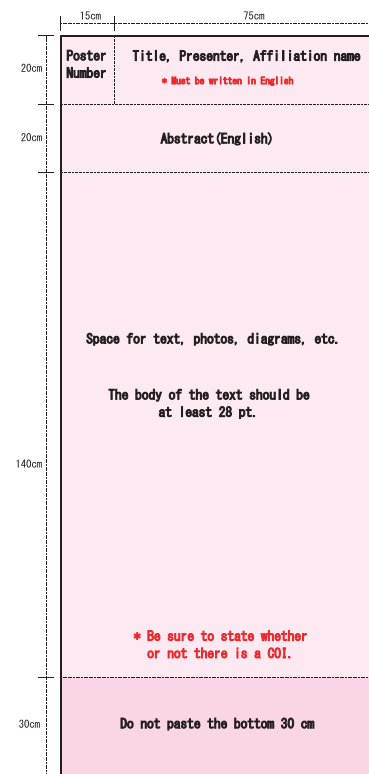
1. ポスターの寸法は、掲載様式（<https://icdt.jp/template/>）を厳守して下さい。
2. 質疑応答は1月26日（日）11：20～11：40（演題番号奇数）、11：50～12：10（演題番号偶数）発表者はポスター前に待機して会場係の指示に従って、質疑応答を行って下さい。
3. 発表の準備は1月25日（土）の11：30から12：30まで、撤去は1月26日（日）の15：10から16：10までに行ってください。
4. ポスターの掲示に使用する画鋏等は発表者各自で準備の上、掲示して下さい。



## To the Presenter (Presentation Method)

### Poster presentation

1. Poster dimensions should be strictly in accordance with the publication format (<https://icdt.jp/template/>).
2. Q&A session will be held on **Sunday, January 26, 11:20–11:40 (odd numbers), 11:50–12:10 (even numbers)**.  
Presenters are requested to wait in front of their posters.  
Please follow the instructions of the staff in charge of the room during the Q&A session.
3. Prepare your presentation 11:30 – 12:30 on Saturday, January 25th, and remove the equipment 15:10 – 16:10 on Sunday, January 26th, please.
4. Prepare thumbtacks, etc. for posting posters by yourself.





## 1日目 1月25日(土) タイムテーブル

会場名	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
A会場 5F ライブ ホール			受付開始 11:00～	開会式 12:00 } 12:30	基調講演 末瀬一彦 12:30 } 13:00	企画講演 I 大森有樹, 西村好美 13:00～14:10	教育講演 小椋正之 14:10～15:00	特別講演 I 大高家朗 15:10～16:00	特別講演 II 西口昇吾 16:00～17:00	
B会場 5F サイエンス ホール				シンポジウム I 日本と台湾における 歯科技工の違い 中塚美智子, 許 學全 13:20～14:20		企画講演 II 藤谷直也 14:30 } 15:00				
C会場 5F 研修室				ポスター準備 コンペティション 作品準備 11:30～12:30	ポスター発表 コンペティション作品展示 12:30～17:00					
D会場 6F 会議室 603・604				開場 12:00～	テクニカル コンテスト 12:30～13:30		テクニカル コンテスト 選考委員会 14:00～15:00			
E会場 6F 会議室 602									テクニカルコンテスト作品展示 15:00～17:00	
展示会場 6F 千里ルーム					デンタルショー 12:00～17:00					

## 2日目 1月26日(日) タイムテーブル

会場名	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
A会場 5F ライブ ホール	企画講演 III 瓜坂達也 9:00 } 9:40	共催講演 I 馬場一美 9:40～10:30	企画講演 IV 十河厚志 10:40～11:30	企業講演 11:50～12:50		企画講演 V 奥森健史 13:10～14:00	企画講演 VI 辻 貴裕 14:00～14:50	共催講演 II 大久保力廣 14:50～15:40	特別講演 III 荒井昌海 15:40～16:40	閉会式 16:40 } 17:00
B会場 5F サイエンス ホール	シンポジウム II 未来に向けた 歯科技工のスタイル 上原芳樹, 藤王千春, 武田 航, 西山浩行 9:00～10:20		シンポジウム III 歯科技工士教育の 現状および展望 大島克郎, 森野 隆, 木村 正 10:20～11:30	企業講演 11:50～12:50		海外講演 I 横田浩史 13:10～14:00	海外講演 II 趙 仁志 14:00～14:50	海外講演 III 廖 哲羣 14:50～15:40		
C会場 5F 研修室			質疑応答 (奇数番号) 11:20 } 11:40	質疑応答 (偶数番号) 11:50 } 12:10	ポスター発表 コンペティション作品展示 9:00～15:10			ポスター 作品 撤去 15:10～16:10		
D会場 6F 会議室 603・604	カービング道場 講師: 西村好美, 藤本光治, 青木健治 9:00～11:50									
E会場 6F 会議室 602	テクニカルコンテスト作品展示 9:00～15:10									
展示会場 6F 千里ルーム	デンタルショー 9:00～15:00							機材撤去 15:00～16:00		

# Time Table

1st Jan. 25 (Sat.)

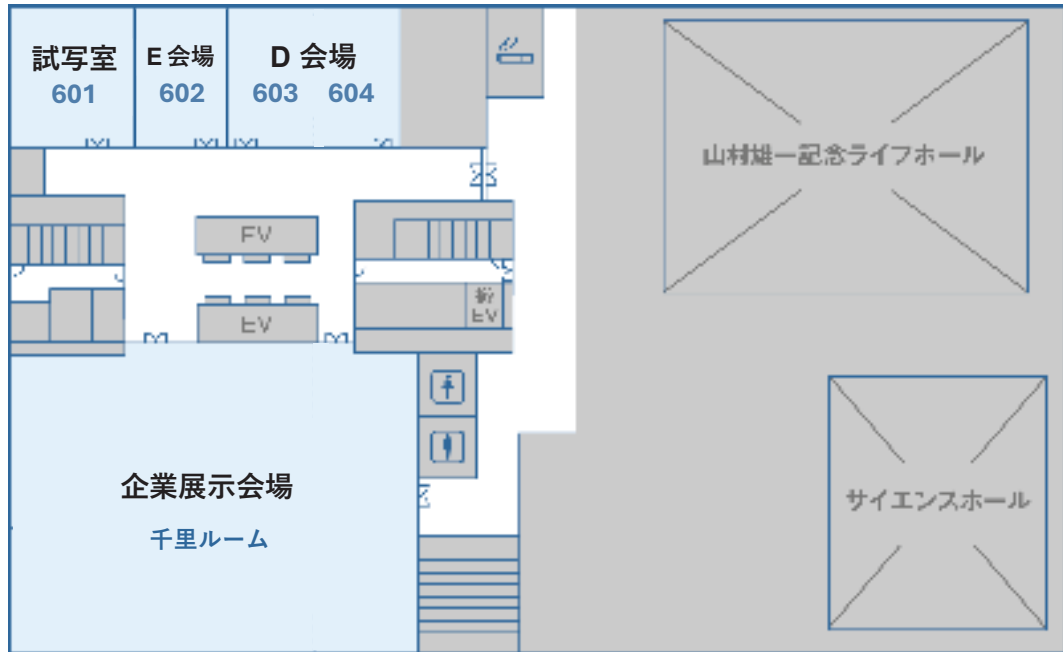
venue	9 : 00	10 : 00	11 : 00	12 : 00	13 : 00	14 : 00	15 : 00	16 : 00	17 : 00	
Venue A 5F Life hall			Reception Start 11 : 00 ~	Opening Ceremony 12 : 00 ~ 12 : 30	Keynote Lecture SUESE Kazuhiko 12 : 30 ~ 13 : 00	Featured Lecture I OMORI Yuki, NISHIMURA Yoshimi 13 : 00 ~ 14 : 10	Educational Lecture OGURA Masayuki 14 : 10 ~ 15 : 00	Special Lecture I OHDAKE Takeaki 15 : 10 ~ 16 : 00	Special Lecture II NISHIGUCHI Shogo 16 : 00 ~ 17 : 00	
Venue B 5F Science hall						Symposium I Difference in dental laboratory techniques in Japan and Taiwan NAKATSUKA Michiko, Hsu Hsueh-Chuan 13 : 20 ~ 14 : 20	Featured Lecture II FUJITANI Naoya 14 : 30 ~ 15 : 00			
Venue C 5F Seminar room					Preparation of Posters Preparation of Competition Works 11 : 30 ~ 12 : 30	Poster Presentation Exhibition of Competition Works 12 : 30 ~ 17 : 00				
Venue D 6F Conference room 603/604					Opening 12 : 00 ~	Technical Contest 12 : 30 ~ 13 : 30		Technical Contest Selection Committee 14 : 00 ~ 15 : 00		
Venue E 6F Conference room 602									Exhibition of Technical Contest Entries 15 : 00 ~ 17 : 00	
Exhibition Area 6F Senri room							Dental Show 12 : 00 ~ 17 : 00			

2nd Jan. 26 (Sun.)

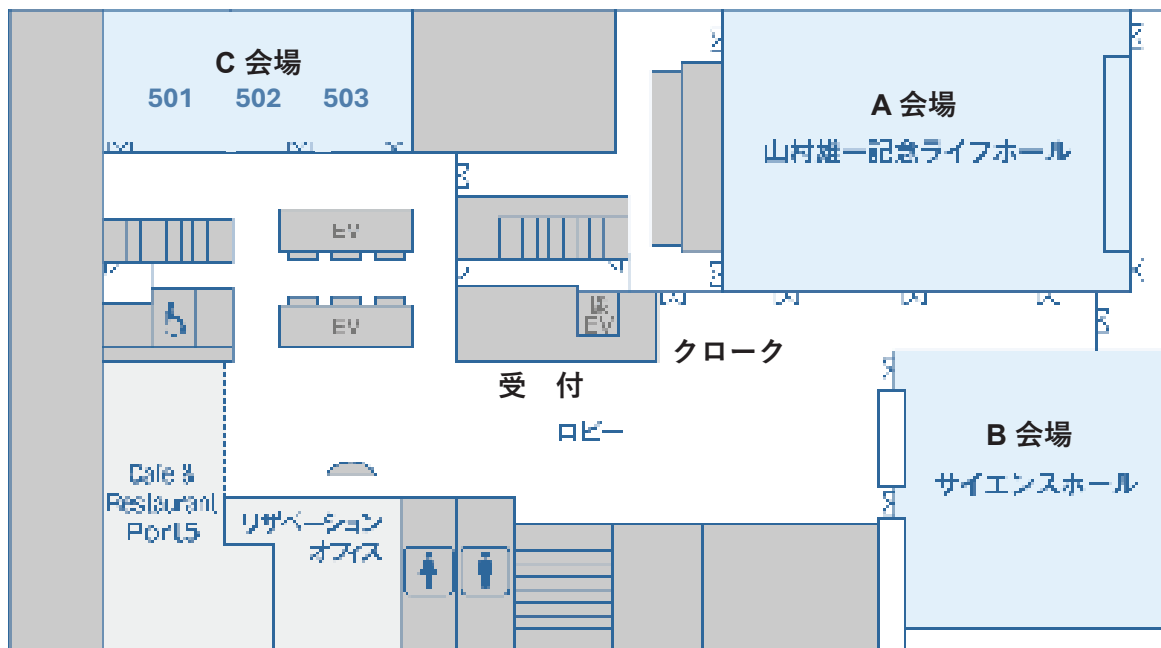
会場名	9 : 00	10 : 00	11 : 00	12 : 00	13 : 00	14 : 00	15 : 00	16 : 00	17 : 00		
Venue A 5F Life hall	Featured Lecture III URISAKA Tatsuya 9 : 00 ~ 9 : 40	Joint-sponsored Lecture I BABA Kazuyoshi 9 : 40 ~ 10 : 30	Featured Lecture IV Sogo Atsushi 10 : 40 ~ 11 : 30		Corporate Lecture 11 : 50 ~ 12 : 50		Featured Lecture V OKUMORI Takeshi 13 : 10 ~ 14 : 00	Featured Lecture VI TSUJI Takahiro 14 : 00 ~ 14 : 50	Joint-sponsored Lecture II OHKUBO Chikahiro 14 : 50 ~ 15 : 40	Special Lecture III ARAI Masami 15 : 40 ~ 16 : 40	closing ceremony 16 : 40 ~ 17 : 00
Venue B 5F Science hall	Symposium II Style of the dental laboratory techniques for the future UEHARA Yoshiaki, FUJIO Chiharu, TAKEDA Wataru, NISHYAMA Hiroyuki 9 : 00 ~ 10 : 20		Symposium III Trends and Prospects of the Dental Technician Education System OSHIMA Katsuo, MORINO Takashi, KIMURA Tadashi 10 : 20 ~ 11 : 30		Corporate Lecture 11 : 50 ~ 12 : 50	Overseas Lecture I YOKOTA Hirofumi 13 : 10 ~ 14 : 00	Overseas Lecture II CHAO Jen-Chih 14 : 00 ~ 14 : 50	Overseas Lecture III LEO Liao 14 : 50 ~ 15 : 40			
Venue C 5F Seminar room				Q and A time: odd number 11 : 20 ~ 11 : 40	Q and A time: even number 11 : 50 ~ 12 : 10	Poster Presentation Exhibition of Competition Works 9 : 00 ~ 15 : 10			Poster Competition Works Removal 15 : 10 ~ 16 : 10		
Venue D 6F Conference room 603/604	Carving Dojo Lecturers: NISHIMURA Yoshimi, FUJIMOTO Mitsuharu, Aoki Kenji 9 : 00 ~ 11 : 50										
Venue E 6F Conference room 602	Exhibition of Technical Contest Entries 9 : 00 ~ 15 : 10										
Exhibition Area 6F Senri room	Dental Show 9 : 00 ~ 15 : 00							Withdrawal 15 : 00 ~ 16 : 00			

# 会場案内図

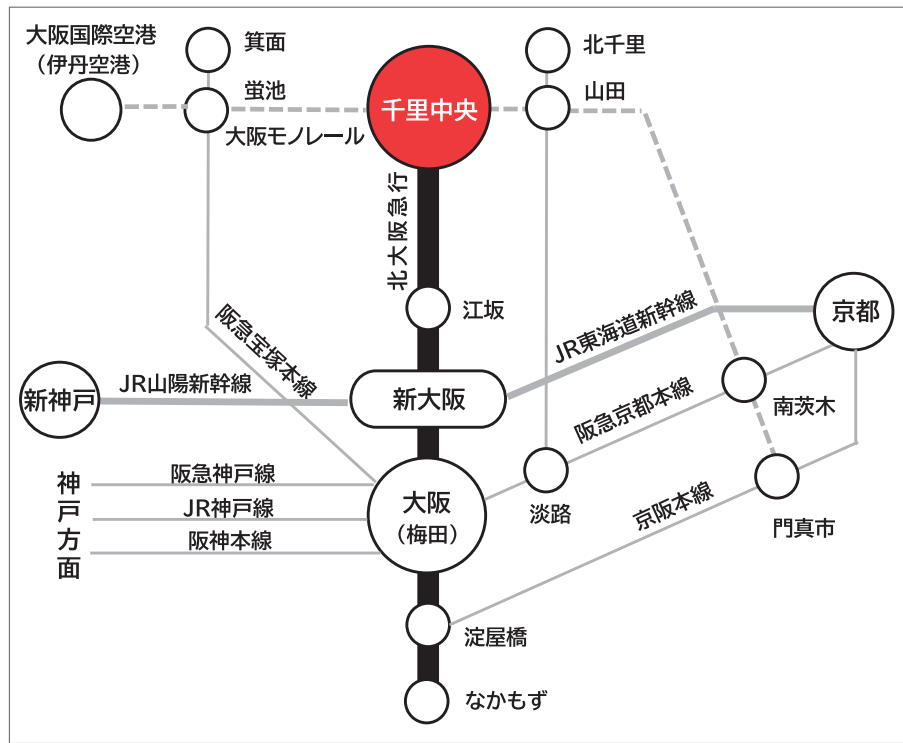
## 6F



## 5F



# アクセス



- 地下鉄千里中央駅、北出口すぐ(大阪メトロ御堂筋線→北大阪急行線)
- 大阪国際空港からクルマで約15分
- 大阪国際空港から大阪 **モノレール**で約13分(南茨木から約11分、門真市から約24分)
- 新大阪駅から大阪メトロで約13分
- 大阪梅田から大阪メトロ御堂筋線で約19分



GoogleMap

第7回 国際歯科技工学術大会  
第46回 日本歯科技工学会学術大会  
プログラム

The 7th International Congress of Dental Technology  
The 46th Annual Scientific Meeting, Japanese Academy of Dental Technology  
Program

- ◇基調講演 (Keynote Lecture) 25日 12:30 ~ 13:00 A会場  
デジタル化が進展する日本の歯科技工の真髄  
The essence of dental technology in Japan is progressing  
座長：石川功和 IAC (関東支部)  
講師：末瀬一彦 第7回国際歯科技工学術大会大会長  
SUESE Kazuhiko Congress Chairperson
- ◇特別講演 I (Special Lecture I) 25日 15:10 ~ 16:00 A会場  
「まもなく開幕 大阪・関西万博」  
—全体像と初展開となるバーチャル万博の取り組み—  
“Opening Soon: Osaka-Kansai EXPO”  
Overview and the inaugural Virtual EXPO initiative  
座長：畠中利英 奈良県立医科大学附属病院口腔外科技工室  
講師：大嵩豪朗 2025年日本国際博覧会協会  
OHDAKE Takeaki 2025 World EXPO Japan Association
- ◇特別講演 II (Special Lecture II) 25日 16:00 ~ 17:00 A会場  
アバターと生成 AI による未来社会  
Future society with avatars and generative AI  
座長：山下茂子 株式会社デンタルデジタルオペレーション (近畿支部)  
講師：西口昇吾 AVITA 株式会社  
NISHIGUCHI Shogo AVITA Inc.
- ◇特別講演 III (Special Lecture III) 26日 15:40 ~ 16:40 A会場  
日常臨床における歯科医療 DX の到達点  
The achievement of dental healthcare DX in daily clinical practice  
座長：末瀬一彦 第7回国際歯科技工学術大会大会長  
講師：荒井昌海 エムズ歯科クリニック  
ARAI Masami M's Dental Clinic



◇**教育講演 (Educational Lecture)** 25日 14:10 ~ 15:00 A会場  
**歯科技工士に関する最近の動向**

**Recent trends among dental technicians**

座長：末瀬一彦 第7回国際歯科技工学術大会大会長

講師：小椋正之 日本大学松戸歯学部歯科医療管理学講座

OGURA Masayuki Department of Dental Practice Administration, School of Dentistry at  
Matsudo, Nihon University

◇**共催講演 I (Joint-sponsored Lecture I)** 26日 9:40 ~ 10:30 A会場  
**デジタル時代における歯科技工士の役割**

**Role of dental technician in digital era**

座長：木村健二 協和デンタルラボラトリー (関東支部)

講師：馬場一美 昭和大学歯学部歯科補綴学講座

BABA Kazuyoshi Department of Prosthodontics, School of Dentistry, Showa University

◇**共催講演 II (Joint-sponsored Lecture II)** 26日 14:50 ~ 15:40 A会場  
**CAD/CAM 義歯の現状と将来展望**

**Current status and future prospects of CAD/CAM dentures**

座長：二川浩樹 広島大学大学院医系科学研究科口腔生物工学分野

講師：大久保力廣 鶴見大学歯学部口腔リハビリテーション補綴学講座

OHKUBO Chikahiro Department of Oral Rehabilitation and Prosthodontics, Tsurumi  
University School of Dental Medicine

◇**企画講演 I (Featured Lecture I)** 25日 13:00 ~ 14:10 A会場  
座長：前川清和 セイワリファレンス株式会社 (近畿支部)

**アナログとデジタル技工を融合させていく未来像 —歯科技工と美について—**

**A future vision that combines analog and digital techniques:**

**dental techniques and beauty**

講師：西村好美 有限会社デンタルクリエーションアート (近畿支部)

NISHIMURA Yoshimi Dental Creation Art

**歯科技工士の本当の役割・仕事—三位一体で臨む歯科臨床—**

**The primary role of dental technicians: a three-in-one approach towards  
dental clinical practice**

講師：大森有樹 大森歯科医院

OMORI Yuki Omori Dental Clinic

- ◇企画講演Ⅱ (Featured Lecture Ⅱ) 25日 14:30～15:00 B会場  
**レイヤリングにおけるセラミックマテリアルの選択**  
Selection of ceramic materials for layering  
座長：下郡俊映 りょうき歯科クリニック (近畿支部)  
講師：藤谷直也 JUST RIGHT DENTAL  
FUJITANI Naoya JUST RIGHT DENTAL
- ◇企画講演Ⅲ (Featured Lecture Ⅲ) 26日 9:00～9:40 A会場  
**天然歯の模倣**  
Imitation of natural teeth  
座長：一志恒太 福岡歯科大学医科歯科総合病院  
講師：瓜坂達也 Lucent Dental Laboratory (近畿支部)  
URISAKA Tatsuya Lucent Dental Laboratory
- ◇企画講演Ⅳ (Featured Lecture Ⅳ) 26日 10:40～11:30 A会場  
**デジタル化されたインプラント診断—技工**  
Digitized implant placement diagnosis — Lab technique  
座長：田光 創 近畿大学病院歯科口腔外科  
講師：十河厚志 株式会社デンタルデジタルオペレーション (近畿支部)  
SOGO Atsushi dental digital operation inc.
- ◇企画講演Ⅴ (Featured Lecture Ⅴ) 26日 13:10～14:00 A会場  
**パーシャルデンチャー・オーバーデンチャーでの対応と前処置の重要性**  
Partial denture/overdenture treatment and the importance  
of pretreatment  
座長：佐藤幸司 佐藤補綴研究室 (東海・北信越支部)  
講師：奥森健史 有限会社デンタル・プログレッシブ  
OKUMORI Takeshi Dental Progressive Ltd.
- ◇企画講演Ⅵ (Featured Lecture Ⅵ) 26日 14:00～14:50 A会場  
**デジタルアプローチでおこなう補綴手技の実際**  
Prosthetic procedures using the digital approach in practice  
座長：道田共博 北海道大学病院生体技工部  
講師：辻 貴裕 dental BiOVISION 株式会社 (近畿支部)  
TSUJI Takahiro dental BiOVISION Co., Ltd.

◇海外講演Ⅰ (Overseas Lecture I) 26日 13:10～14:00 B会場

**デジタル時代の表面ステインテクニック**

—モノリシックジルコニアのタイプによる個性的特徴の再現方法—

**Surface stain technique in the digital era**

— **Creating individual character utilizing various monolithic zirconia** —

座長：西川圭吾 テクニカルアンドアートサプライ (北海道・東北支部)

講師：横田浩史 Signature Dental Lab, Canada

YOKOTA Hirofumi Signature Dental Lab, Canada

◇海外講演Ⅱ (Overseas Lecture II) 26日 14:00～14:50 B会場

**The past and the present of laboratory workflow of all  
on X treatment**

座長：長谷川彰人 愛知医科大学病院歯科口腔外科技工部

講師：趙 仁志 Jien-Shin Dental Laboratory

CHAO Jen-Chih Jien-Shin Dental Laboratory

◇海外講演Ⅲ (Overseas Lecture III) 26日 14:50～15:40 B会場

**Meet colors with eLAB**

座長：大下 弘 株式会社シケン (中国・四国支部)

講師：廖 哲葦 Arteeth Studio 天野 齒 Dental Laboratory

LEO Liao Arteeth Studio 天野 齒 Dental Laboratory

◇シンポジウムⅠ (Symposium I) 25日 13:20～14:20 B会場

**日本と台湾における歯科技工の違い**

**Difference in dental laboratory techniques in Japan and Taiwan**

座長：中塚美智子 大阪歯科大学医療保健学部口腔工学科

日本の歯科技工の現状

The current state of dental technology in Japan

講師：中塚美智子 大阪歯科大学医療保健学部口腔工学科

NAKATSUKA Michiko Department of Oral Health Engineering, Osaka Dental University  
Faculty of Health Sciences

Current status of Taiwan's dental technology

講師：許 學全

HSU Hsueh-Chuan Department of Dental Technology and Materials Science, Central  
Taiwan University of Science and Technology

◇シンポジウムⅡ (Symposium Ⅱ)  
未来に向けた歯科技工のスタイル

26日 9:00～10:20 B会場

**Style of the dental laboratory techniques for the future**

座長：上原芳樹 有限会社ファイン

デジタル化が進む現在から見えてくる未来像

A vision of the future as digitalization advances

講師：上原芳樹 有限会社ファイン

UEHARA Yoshiki Fine Co, Ltd.

女性活躍推進法のブラッシュアップからみえる女性歯科技工士への期待

Expectations of female dental technicians: An update on the Act on the Promotion of Women's Active Engagement in Professional Life

講師：藤王千春 医療法人社団いのうえ歯科医院 / 北海道歯科技工士会

FUJIO Chiharu Inoue Dental Clinic/Hokkaido Dental Technologists Association

デジタルワークフローによる歯科技工の変革

Digital workflow transforms dental technology

講師：武田 航 株式会社 Johnny's Factory

TAKEDA Wataru Johnny's Factory Co., Ltd.

歯科技工業界における課題に対するデジタル化による改善

Improvements through digitization to address issues  
in the dental laboratory industry

講師：西山浩行 株式会社 KDRlabo

NISHIYAMA Hiroyuki KDRlabo Inc.

◇シンポジウムⅢ (Symposium Ⅲ)  
歯科技工士教育の現状および展望

26日 10:20～11:30 B会場

**Trends and prospects of the dental technician education system**

座長：町 博之 大阪大学歯学部附属歯科技工士学校

歯科技工士教育制度の動向と展望

Trends and prospects of the dental technician education system

講師：大島克郎 全国歯科技工士教育協議会

OSHIMA Katsuo Japan Society for Education of Dental Technology

専門職としての生涯研修

Lifelong seminar as a professional

講師：森野 隆 公益社団法人日本歯科技工士会

MORINO Takashi Japan Dental Technologists Association

ジェンダーレス時代を生きる—歯科技工の展望—

Living in the genderless era: Prospects in dental technology

講師：木村 正 一般社団法人日本歯科技工所協会

KIMURA Tadashi Japan Dental Laboratories Association

## ポスター発表

1月25日(土), 26日(日)

- P-1 歯科技工のDX化に向けたスマートフォン3Dスキャン技術による生体印象採得の可能性  
○高山幸宏<sup>1)</sup>, 田地 豪<sup>2)</sup>, 峯 裕一<sup>3)</sup>, 肥後桃代<sup>1)</sup>, 川端晴也<sup>1,4)</sup>, 大庭澄礼<sup>1,5)</sup>  
The potential for biometric impression using smartphone 3D scanning technology for the DX of dental technology  
○Takayama Y<sup>1)</sup>, Taji T<sup>2)</sup>, Mine Y<sup>3)</sup>, Higo M<sup>1)</sup>, Kawabata H<sup>1,4)</sup>, Ohba S<sup>1,5)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学病院診療支援部歯科部門中央技工室  
<sup>2)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科口腔生物学  
<sup>3)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科医療システム工学  
<sup>4)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム博士課程後期1年  
<sup>5)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム博士課程前期2年
- P-2 口腔内スキャナーによる義歯スキャンにおいて義歯床材料の違いがスキャンに与える影響  
○大久保亜依<sup>1)</sup>, 岩城麻衣子<sup>2)</sup>, 土田優美<sup>2)</sup>, 羽田多麻木<sup>2)</sup>, 金澤 学<sup>3)</sup>  
Effect of denture base material on scanning in denture scanning using intraoral scanner  
○Okubo A<sup>1)</sup>, Iwaki M<sup>2)</sup>, Tsuchida Y<sup>2)</sup>, Hada T<sup>2)</sup>, Kanazawa M<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京科学大学歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻4年  
<sup>2)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔デジタルプロセス学分野  
<sup>3)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野
- P-3 石膏の色の違いが光学印象に及ぼす影響  
○藤田 暁, 中塚美智子, 首藤崇裕, 中井知己  
Effects of plaster color on optical impressions  
○Fujita S, Nakatsuka M, Shuto T, Nakai T  
大阪歯科大学医療保健学部口腔工学科
- P-4 PEEKの研磨における回転数と研磨圧の影響  
○遠藤紗要<sup>1)</sup>, 下江宰司<sup>2)</sup>, 福田萌恵<sup>1)</sup>, 深井咲希<sup>1)</sup>, 平田伊佐雄<sup>3)</sup>, 加来真人<sup>2)</sup>  
Effect of rotation speed and polishing pressure in polishing PEEK  
○Endo S<sup>1)</sup>, Shimoe S<sup>2)</sup>, Fukuda M<sup>1)</sup>, Fukai S<sup>1)</sup>, Hirata I<sup>3)</sup>, Kaku M<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学口腔健康科学科口腔工学専攻4年  
<sup>2)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学  
<sup>3)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体材料学
- P-5 微小維持を付与したPEEKと義歯床用レジンとの接着におけるプライマー処理の影響  
○深井咲希<sup>1)</sup>, 下江宰司<sup>2)</sup>, 遠藤紗要<sup>1)</sup>, 福田萌恵<sup>1)</sup>, 平田伊佐雄<sup>3)</sup>, 加来真人<sup>2)</sup>  
Effect of primer treatment on adhesion of denture base resin to PEEK with micro-retention  
○Fukai S<sup>1)</sup>, Shimoe S<sup>2)</sup>, Endo S<sup>1)</sup>, Fukuda M<sup>1)</sup>, Hirata I<sup>3)</sup>, Kaku M<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学口腔健康科学科口腔工学専攻4年  
<sup>2)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学  
<sup>3)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体材料学



- P-6 表面反応性ガラスフィラー含有3Dプリンタ用UDMA樹脂の機械的性質の評価  
 ○濱中智子<sup>1)</sup>, 佐藤亜惟<sup>1)</sup>, 塩沢真穂<sup>2)</sup>, 池田正臣<sup>2)</sup>, 平石典子<sup>3)</sup>  
 Evaluation of mechanical properties of 3D printing UDMA resins containing surface pre-reacted glass-ionomer filler  
 ○Hamanaka T<sup>1)</sup>, Sato A<sup>1)</sup>, Shiozawa M<sup>2)</sup>, Ikeda M<sup>2)</sup>, Hiraishi N<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京科学大学歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻 学部学生  
<sup>2)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔医療工学分野  
<sup>3)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野
- P-7 表面処理の違いによる PEEK 材とコンポジットレジンとの接着強さの評価  
 ○佐藤亜惟<sup>1)</sup>, 濱中智子<sup>1)</sup>, 佐藤隆明<sup>2)</sup>, 池田正臣<sup>2)</sup>  
 Evaluation of bond strength between PEEK and resin composite with different surface treatment  
 ○Sato A<sup>1)</sup>, Hamanaka T<sup>1)</sup>, Sato T<sup>2)</sup>, Ikeda M<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京科学大学歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻 学部学生  
<sup>2)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔医療工学分野
- P-8 PEEK研磨における研磨剤の種類の違いによる表面粗さの変化  
 ○福田萌恵<sup>1)</sup>, 下江宰司<sup>2)</sup>, 遠藤紗要<sup>1)</sup>, 深井咲希<sup>1)</sup>, 平田伊佐雄<sup>3)</sup>, 加来真人<sup>2)</sup>  
 Variation of surface roughness by different types of abrasives in PEEK polishing  
 ○Fukuda M<sup>1)</sup>, Simoe S<sup>2)</sup>, Endo S<sup>1)</sup>, Fukai S<sup>1)</sup>, Hirata I<sup>3)</sup>, Kaku M<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学歯学部口腔健康科学科口腔工学専攻 4年  
<sup>2)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学  
<sup>3)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体材料学
- P-9 低エネルギー電子線照射が CAD/CAM 冠複合レジンの接触角と接着強さに与える影響  
 ○金谷 貢<sup>1)</sup>, 長谷川健二<sup>2)</sup>, 山野井敬彦<sup>2)</sup>, 青柳裕仁<sup>3)</sup>, 高 昇将<sup>4)</sup>, 泉 健次<sup>1)</sup>  
 Effect of low-energy electron beam irradiation on contact angle and bond strength of composite resin for CAD/CAM crowns  
 ○Kanatani M<sup>1)</sup>, Hasegawa K<sup>2)</sup>, Yamanoi Y<sup>2)</sup>, Aoyagi Y<sup>3)</sup>, Taka N<sup>4)</sup>, Izumi K<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 新潟大学大学院医歯学総合研究科生体組織再生工学分野  
<sup>2)</sup> 新潟大学医歯学総合病院歯科技工部門  
<sup>3)</sup> 新潟大学大学院医歯学総合研究科生体歯科補綴学分野  
<sup>4)</sup> 新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野
- P-10 コーヒー液浸漬による常温重合レジンの着色に関する研究  
 ○本田あかり, 田中みか子, 飛田 滋  
 A study on discoloration of autopolymerizing acrylic resin by immersion in coffee  
 ○Honda A, Tanaka M, Tobita S  
 明倫短期大学歯科技工士学科
- P-11 補綴装置に用いる CAD/CAM 用歯科材料の耐摩耗性  
 ○木原琢也<sup>1)</sup>, 小島勘太郎<sup>1)</sup>, 井川知子<sup>1)</sup>, 重本修伺<sup>1)</sup>, 河村 昇<sup>2)</sup>, 小川 匠<sup>1)</sup>  
 Wear resistance of CAD/CAM dental materials for prosthesis  
 ○Kihara T<sup>1)</sup>, Kojima K<sup>1)</sup>, Ikawa T<sup>1)</sup>, Shigemoto S<sup>1)</sup>, Kawamura N<sup>2)</sup>, Ogawa T<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 鶴見大学歯学部クラウンブリッジ補綴学講座  
<sup>2)</sup> 鶴見大学歯学部歯科技工研修科

- P-12 ボックスジョイント組立式部分床義歯製作法に関する新しいフルデジタルワークフロー  
 ○宮田幸一郎<sup>1)</sup>, 橘田 仁<sup>2)</sup>, 湯原諒真<sup>2)</sup>, 中野田紳一<sup>3)</sup>  
 A novel fully-digital workflow for the fabrication of partial dentures assembled with box joint  
 ○Miyata K<sup>1)</sup>, Kitta H<sup>2)</sup>, Yuhara R<sup>2)</sup>, Nakanoda S<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 株式会社デンタルデジタルブレインズ (近畿支部)  
<sup>2)</sup> 株式会社六甲歯研 (近畿支部)  
<sup>3)</sup> 株式会社インサイドフィールド (中国・四国支部)
- P-13 スプルー植立の違いがチタン合金の鑄込みに及ぼす影響  
 ○前田和憲, 渡邊正博, 岡山純子, 藤戸裕次, 鈴木宥太郎, 黒岩良介  
 Effect of different sprue design on casting of titanium alloys  
 ○Maeda K, Watanabe M, Okayama J, Fujito Y, Suzuki Y, Kuroiwa R  
 YAMAKIN 株式会社
- P-14 シリコンプロテーゼで鼻中隔回復を行った一症例  
 ○森下裕司<sup>1)</sup>, 佐伯和紀<sup>1)</sup>, 古川洋志<sup>2)</sup>  
 A case of nasal septum restoration with silicone prosthesis  
 ○Morishita Y<sup>1)</sup>, Saiki K<sup>1)</sup>, Furukawa H<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 愛知医科大学病院形成外科体表面補綴外来  
<sup>2)</sup> 愛知医科大学形成外科
- P-15 口唇口蓋裂の患者に対してホットツ床とエビテーゼを1ピースで製作した1症例  
 ○杉本雄二<sup>1)</sup>, 西崎未央<sup>1)</sup>, 大井一浩<sup>2)</sup>  
 A case of a patient with cleft lip and who had a Hotz-plate and prosthesis made in one piece  
 ○Sugimoto Y<sup>1)</sup>, Nishizaki M<sup>1)</sup>, Ooi K<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 有限会社デントニウム (中部支部)  
<sup>2)</sup> 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科外科系医学領域顎顔面口腔外科学分野
- P-16 上顎歯肉癌患者に即時栓塞子を用いて口腔機能を早期に回復した一例  
 ○中田垂矢乃  
 A case of early recovery of oral function in a patient with maxillary gingival cancer by using an interim obturator  
 ○Nakada A  
 金沢医科大学病院医療技術部心身機能回復部門
- P-17 鉤内面を曲面形状で滑らかに着脱可能とする鉤製作法  
 ○射場信行, 高木弘豊, 井上伸介, 吉田真也  
 A method of manufacturing a smoothly detachable clasp with inner surface  
 ○Iba N, Takagi H, Inoue S, Yoshida S  
 デンタルプレジデント (近畿支部)
- P-18 流し込みレジンを用いたノンクラスプデンチャーの可能性について  
 ○檀原 泉  
 Possibility of non-clasp dentures using poured resin  
 ○Danbara I  
 だんばら歯科工房 (近畿支部)

- P-19 PEEKと歯冠用コンポジットレジンおよび義歯床用アクリルレジンの接着におけるアルミナ粒径の影響  
 ○川端晴也<sup>1,2)</sup>, 下江宰司<sup>3)</sup>, 岩畔将吾<sup>2)</sup>, 高山幸宏<sup>2)</sup>, 肥後桃代<sup>2)</sup>, 加来真人<sup>3)</sup>  
 Effect of alumina particle size on the bonding of PEEK to composite resin and acrylic resin  
 ○Kawabata H<sup>1,2)</sup>, Shimoe S<sup>3)</sup>, Iwaguro S<sup>2)</sup>, Takayama Y<sup>2)</sup>, Higo M<sup>2)</sup>, Kaku M<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム博士課程後期1年  
<sup>2)</sup> 広島大学病院診療支援部歯科部門中央技工室  
<sup>3)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学
- P-20 下顎フルアーチボーンアンカーブリッジの製作に義歯スキャンデータを活用した1症例  
 ○岩畔将吾<sup>1)</sup>, 加藤了嗣<sup>1)</sup>, 肥後桃代<sup>1)</sup>, 川端晴也<sup>1,2)</sup>, 大庭澄礼<sup>1,3)</sup>, 下江宰司<sup>4)</sup>  
 Fabrication of a mandibular full-arch prosthesis supported by implants using the scan data of removable denture: a case report  
 ○Iwaguro S<sup>1)</sup>, Kato R<sup>1)</sup>, Higo M<sup>1)</sup>, Kawabata H<sup>1,2)</sup>, Oba S<sup>1,3)</sup>, Shimoe S<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学病院診療支援部歯科部門中央技工室  
<sup>2)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム博士課程後期1年  
<sup>3)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム博士課程前期2年  
<sup>4)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学
- P-21 過蓋咬合患者の上顎左側中切歯インプラント上部構造をCAD/CAMを用いて製作した一症例  
 ○肥後桃代<sup>1)</sup>, 岩畔将吾<sup>1)</sup>, 高山幸宏<sup>1)</sup>, 加藤了嗣<sup>1)</sup>, 川端晴也<sup>1,2)</sup>, 下江宰司<sup>3)</sup>  
 A case of the fabrication of a maxillary left central incisor implant superstructure using CAD/CAM for a patient with deep bite  
 ○Higo M<sup>1)</sup>, Iwaguro S<sup>1)</sup>, Takayama Y<sup>1)</sup>, Kato R<sup>1)</sup>, Kawabata H<sup>1,2)</sup>, Shimoe S<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学病院診療支援部歯科部門中央技工室  
<sup>2)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム博士課程後期1年  
<sup>3)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学
- P-22 タブレット端末を用いた複製義歯製作法に対する有用性の検討  
 ○山本諒平, 鴨居浩平, 大山正弘, 津村希望, 富永 賢  
 Examination of the usefulness of a duplicate denture production method using a tablet device  
 ○Yamamoto R, Kamoi K, Oyama M, Tsumura N, Tominaga M  
 徳島大学病院医療技術部歯科医療技術部門技工室
- P-23 AI搭載CADと従来型CADの設計時間と歯冠形態の比較検証  
 ○井上絵理香<sup>1)</sup>, 清宮一秀<sup>1)</sup>, 古川辰之<sup>1)</sup>, 中静利文<sup>1)</sup>, 山谷勝彦<sup>1)</sup>, 星 憲幸<sup>2)</sup>  
 Comparative verification of design time and crown morphology between AI-equipped CAD and conventional CAD  
 ○Inoue E<sup>1)</sup>, Seimiya K<sup>1)</sup>, Furukawa T<sup>1)</sup>, Nakashizu T<sup>1)</sup>, Yamaya K<sup>1)</sup>, Hoshi N<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 神奈川歯科大学歯学部歯科診療支援学講座歯科技工学分野  
<sup>2)</sup> 神奈川歯科大学口腔デジタルサイエンス学分野

- P-24 架橋ポリマー添加剤の量が3Dプリントマウスガード材料の造形精度に与える影響  
 ○古城戸大晟<sup>1)</sup>, 羽田多麻木<sup>2)</sup>, QI Keyu<sup>3)</sup>, 細井亜弥乃<sup>1)</sup>, 金澤 学<sup>3)</sup>  
 Effect of the amount of cross-linking polymer additive on the accuracy of 3D printed mouthguard material modeling  
 ○Furukido T<sup>1)</sup>, Hada T<sup>2)</sup>, Qi K<sup>3)</sup>, Hosoi A<sup>1)</sup>, Kanazawa M<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京科学大学歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻4年  
<sup>2)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔デジタルプロセス学分野  
<sup>3)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野
- P-25 顎間固定スプリントにおける造形角度と3Dプリンターの種類が及ぼす変形量の検証  
 ○山本莉紗<sup>1)</sup>, 川村 碧<sup>1)</sup>, 若林侑輝<sup>1)</sup>, 道田共博<sup>1)</sup>, 坂口 究<sup>1,2)</sup>  
 Validation of deformation effects of different modeling angles and types of 3D printers on intermaxillary fixation splints  
 ○Yamamoto R<sup>1)</sup>, Kawamura M<sup>1)</sup>, Wakabayashi Y<sup>1)</sup>, Michida T<sup>1)</sup>, Sakaguchi K<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 北海道大学病院生体技工部  
<sup>2)</sup> 北海道大学大学院歯学研究院口腔医学部門口腔機能学分野口腔機能補綴学教室
- P-26 表面滑沢剤コーティングを施したPEEK表面の持続性検証  
 ○辻林隆兎, 大下 弘, 坂田克己, 辻林麻衣  
 Sustainability verification of PEEK surface with surface lubricant coating  
 ○Tsujiyoshi R, Oshita H, Sakata K, Tsujibayashi M  
 株式会社シケン (中国・四国支部)
- P-27 相同モデルを用いた下顎第一大臼歯歯型彫刻の客観的評価  
 ○並木結音<sup>1)</sup>, 中島春香<sup>2)</sup>, 上條真吾<sup>2)</sup>, 大木明子<sup>2)</sup>  
 Objective evaluation of mandibular first molar tooth carvings using homologous models  
 ○Namiki Y<sup>1)</sup>, Nakashima H<sup>2)</sup>, Kamijo S<sup>2)</sup>, Oki M<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京科学大学歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻4年  
<sup>2)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔基礎工学分野
- P-28 架橋ポリマー添加剤の量が3Dプリントマウスガードの機械的物性に与える影響  
 ○細井亜弥乃<sup>1)</sup>, 羽田多麻木<sup>2)</sup>, QI Keyu<sup>3)</sup>, 古城戸大晟<sup>1)</sup>, 金澤 学<sup>3)</sup>  
 Effect of the amount of cross-linking polymer additives on the mechanical properties of 3D printed mouthguards  
 ○Hosoi A<sup>1)</sup>, Hada T<sup>2)</sup>, Qi K<sup>3)</sup>, Furukido T<sup>1)</sup>, Kanazawa M<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京科学大学歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻4年  
<sup>2)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔デジタルプロセス学分野  
<sup>3)</sup> 東京科学大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野
- P-29 当院における全身麻酔用マウスガード使用状況の調査  
 ○河本匡弘<sup>1)</sup>, 櫻井鈴子<sup>1)</sup>, 山本俊郎<sup>2)</sup>  
 Analysis of the use of mouthguards for general anesthesia in our hospital  
 ○Kawamoto T<sup>1)</sup>, Sakurai R<sup>1)</sup>, Yamamoto T<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 京都府立医科大学附属病院歯科技工室  
<sup>2)</sup> 京都府立医科大学大学院医学研究科歯科口腔科学

- P-30 香川県歯科医師会が運営するKADTセンターの紹介と今後の展望  
 ○須崎瑞歩<sup>1)</sup>, 前田直人<sup>2)</sup>, 蓮井義則<sup>2)</sup>, 石丸 毅<sup>2)</sup>, 三好舞花<sup>1)</sup>, 豊嶋健治<sup>2)</sup>  
 Introduction to the KADT Center operated by the Kagawa Prefecture Dental Association and its future prospects  
 ○Suzaki M<sup>1)</sup>, Maeda N<sup>2)</sup>, Hasui Y<sup>2)</sup>, Ishimaru T<sup>2)</sup>, Miyoshi M<sup>1)</sup>, Toyoshima K<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 香川県先進歯科技工研修センター  
<sup>2)</sup> 香川県歯科医師会
- P-31 厚生労働省歯科技工士の人材確保対策事業を通して行った卒業研修による若手歯科技工士の就労意識調査  
 ○尾幡 大<sup>1)</sup>, 鴨居浩平<sup>2)</sup>, 倉橋伸司<sup>1)</sup>, 宮崎史貴<sup>1)</sup>, 神前 亘<sup>3)</sup>, 豊嶋健治<sup>3)</sup>  
 A survey of the employment attitudes of young dental technicians undergoing postgraduate training through the Ministry of Health, Labor and Welfare's Human Resources Securing Measures for Dental Technicians  
 ○Obata D<sup>1)</sup>, Kamoi K<sup>2)</sup>, Kurahashi S<sup>1)</sup>, Miyazaki F<sup>1)</sup>, Kanzaki W<sup>3)</sup>, Toyoshima K<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 香川県歯科医療専門学校  
<sup>2)</sup> 徳島大学病院診療支援部歯科医療技術部門技工室  
<sup>3)</sup> 香川県歯科医師会
- P-32 歯科医療および社会福祉関連従事者の仕事に対する意識  
 ○中塚美智子, 藤田 暁, 首藤崇裕, 中井知己  
 Attitudes towards work among dental and social welfare workers  
 ○Nakatsuka M, Fujita S, Shuto T, Nakai T  
 大阪歯科大学医療保健学部口腔工学科
- P-33 愛知医科大学病院形成外科における実物大臓器立体モデル製作について  
 ○佐伯和紀, 森下裕司  
 Life-size 3D organ model production  
 ○Saiki K, Morishita Y  
 愛知医科大学病院形成外科体表面補綴外来
- P-34 ホモ型スクレロチン遺伝子改変マウスの大腿骨における卵巣摘出術による影響  
 ○大庭澄礼<sup>1)</sup>, 山我宗一郎<sup>2)</sup>, 中村美幸<sup>3)</sup>, 下江宰司<sup>4)</sup>, 加来真人<sup>4)</sup>  
 Influence of ovariectomy on femoral morphology in sclerostin knockout mice  
 ○Oba S<sup>1)</sup>, Yamaga S<sup>2)</sup>, Nakamura M<sup>3)</sup>, Shimoe S<sup>4)</sup>, Kaku M<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム博士課程前期2年  
<sup>2)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻保健科学プログラム博士課程前期1年  
<sup>3)</sup> 広島大学歯学部口腔健康科学科口腔工学専攻4年  
<sup>4)</sup> 広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学
- P-35 歯科技工に関するインシデント報告の特徴について  
 ○近藤昭仁  
 Characteristics of incident reports related to dental laboratory work  
 ○Kondo A  
 市立長浜病院歯科口腔外科技工室

- P-36 自宅や介護施設で実施可能な咀嚼能力検査に用いる被験食品の検討  
 ○田中みか子<sup>1)</sup>, 三上絵美<sup>1)</sup>, 計良倫子<sup>2)</sup>, 本田あかり<sup>1)</sup>  
 Consideration of test foods for chewing ability tests which can be performed at home or in nursing care facilities  
 ○Tanaka M<sup>1)</sup>, Mikami E<sup>1)</sup>, Kera M<sup>2)</sup>, Honda A<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 明倫短期大学歯科技工士学科  
<sup>2)</sup> 明倫短期大学歯科衛生士学科
- P-37 Influence of handheld nonthermal plasma combined with chemical primer on the bonding properties of polyetheretherketone (PEEK) materials  
 ○Lai SY<sup>1)</sup>, Huang PY<sup>1)</sup>, Zhang ZX<sup>2)</sup>, Huang HY<sup>1,3)</sup>, Peng TY<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> School of Dentistry, College of Oral Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan  
<sup>2)</sup> School of Oral Hygiene, College of Oral Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan  
<sup>3)</sup> Department of Dentistry, Taipei Medical University Shuang Ho Hospital, New Taipei City, Taiwan
- P-38 The effect of glass ceramic spray coating combined with nonthermal plasma on the surface characteristics and biological response of zirconia  
 ○Wu SH<sup>1)</sup>, Kang CM<sup>1,2)</sup>, Lee IT<sup>1)</sup>, Peng TY<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> School of Dentistry, College of Oral Medicine, Taipei Medical University, Taipei, Taiwan  
<sup>2)</sup> Huayi Dental Laboratory, Taipei, Taiwan
- P-39 Enhancing accuracy of LCD 3D printed dental models using digital twin technology  
 ○Chen H<sup>1,4)</sup>, Huang CY<sup>2,4)</sup>, Lee SY<sup>1,2,3,4)</sup>  
<sup>1)</sup> Department of Dentistry, National Yang Ming Chiao Tung University, Taipei, Taiwan  
<sup>2)</sup> Institute of Oral Tissue Engineering and Biomaterials, National Yang Ming Chiao Tung University, Taipei, Taiwan  
<sup>3)</sup> Oral Medicine Innovation Center, OMIC, National Yang Ming Chiao Tung University, Taipei, Taiwan  
<sup>4)</sup> Taiwan Association of Dental Technology